

## 編集後記

本誌がお手元に届くのは、新しい年度がちょうど始まったころかと思う。例年どおり幾人かの教授の退官を迎え、世代交代は仕方ないとはいえ、一抹の寂しさを感じる。新しく教授になる世代は、先達がどのようなことをやってこられたか、わかっているのだろうか。早いもので、自分自身今年の3月で教授就任丸10年経ってしまった。人を育てるには大変な労力と時間がかかる。震災を被ったとはいえ、赴任したところとあまり変わっていない現状に心が微かに痛む。

今月号のテーマは「痛みを伴う皮膚病」である。痒い皮膚病はいくらでもあるが、痛みを伴う皮膚病となると、腫瘍では血管系(グロームス腫瘍、血管平滑筋腫、血管脂肪腫、血管芽細胞腫)、神経腫、神経鞘腫、エクリン螺旋腺腫などがあげられ、炎症性のもものでは結節性紅斑やSweet病をはじめ、急性の好中球性皮膚症では痛みを伴うことも多い。対して、同じ好中球性疾患でも、慢性型になる持久性隆起性紅斑は痛みがない。さらに、好中球が出る急性の病態でもSLEに伴う発疹は痛みが少ない。痒みの機序はかなり進歩がみられているが、皮膚病における痛みの機序はどれくらいわかってきたのだろうか。

今月号に取り上げられなかったものにも、回帰性リウマチ、肢端紅痛症、血栓性静脈炎などがある。本誌の性格上、たまたま症例を渉猟している時期に、合致する学会抄録が見当たることもある。さらに、テーマによっては症例集めにかなり難渋することもある。さらに、依頼してもすでに論文発表されていることも少なくない。症例が集まりにくい、さらにテーマ自体はとも魅力的で捨てがたいものもある。場合によっては、テーマを前もって予告しておき、該当しそうな症例を広く募るのもありかなとも思う。(T.Y.)

## 次号予告

Vol.39, No.5

## 特集 発熱を伴う皮膚病

## ◆editorial

山本 俊幸

## ◆topics

最近話題の感染症

関根 万里

川崎病の現況

高橋 啓

## ◆臨床例

大量免疫グロブリン療法が奏効した中毒性表皮壊死症

鈴木 麻生ほか

エドキサパン(リクシアナ)によるStevens-Johnson症候群

千葉 美紀ほか

壊疽性膿皮症の患者に発症したDDSによる薬剤性過敏症候群(DIHS)

遠藤 恵ほか

肺炎球菌ワクチン接種による蜂窩織炎様反応と推測された1例

川崎ゆりかほか

表皮の個細胞壊死が著明であった成人発症Still病

井上 彩子ほか

多発血管炎性肉芽腫症

片山智恵子ほか

巨細胞性動脈炎

横井 一範ほか

全身の膿疱、感音性難聴、視力障害で急速に発症したCogan

芝間さやかほか

重篤な肝障害が遷延したStevens-Johnson症候群

菊地 彩音ほか

肺障害を伴ったカルバマゼピンによる薬剤性過敏症候群

鶴田 美菜ほか

乾癬様の臨床像を呈した川崎病

鈴木 祥子ほか

成人発症の川崎病

相川 恵子ほか

Scratch dermatitis様皮疹を伴った成人Still病の2例

瀧本そのこほか

## ◆学会ハイライト

最後の皮膚脈管・膠原病研究会～第40回研究会を終えて～

山本 俊幸

## ◆私の歩んだ道

恩師と友人に恵まれて

伊崎 誠一

## ◆皮心伝心ヒトと汗

室田 浩之

## ◆蝶の博物詩

西山 茂夫

## ◆診察室の四季

斉藤 隆三

## ◆皮膚科のトリビア

浅井 俊弥

## ◆声(質疑・応答を歓迎します)

## 皮膚病診療 Vol. 39, No.4(2017)

平成29年3月25日印刷

平成29年4月1日発行

1部定価2,400円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料35,800円(本体)+税

発売所/丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 西岡 清

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5

日土地虎ノ門ビル3階

電話:03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座:00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2017年

・JCOPY &lt;(社)出版者著作権管理機構 委託出版物&gt;

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。